

# 笠間つつじまつり



(表紙写真提供：笠間市)

笠間市は、笠間稲荷神社や笠間焼、美術館など、多くの観光資源があるまちとして知られています。特に、春を代表する2大イベント「笠間つつじまつり」と笠間焼の一大陶器市「笠間の陶炎祭<sup>ひまつり</sup>」は、毎年多くの観光客で賑わっています。

笠間つつじまつりは、笠間市街の東部に位置する標高143mの「笠間つつじ公園」で開催されます。この公園は、笠間市の想いと市民による“つつじ一株寄付運動”から生まれました。

公園整備のきっかけは、昭和42年、笠間市が、市民の憩いの場にするとともに、春の観光資源とするために公園の造成計画を立案したことに始まります。公園のつつじ植栽整備は、翌年から笠間市と市民によるつつじ一株寄付運動の協力によって進みました。

現在、約7haの園内には、霧島、久留米、やまつつじ、日の出など多品種8,500株が植えられ、つつじの花園となっています。花の見頃は、4月下旬～5月中旬です。真っ赤に染まったつつじは、小高い山の一面に幻想的な景色を作りだし、訪れる人々を魅了しています。

麓から山頂までは、赤、白、ピンクのつつじに囲まれながら30分程度の散策を楽しむことができます。登り切った山頂からは、色鮮やかなつつじとともに、笠間市街地や筑波山などを見渡すことができます。

笠間つつじまつりは、今年で45回目を迎えます。今年は、4月16日～5月8日まで開催され、期間中は、野点やお囃子の演奏など多くの催しが行われます。

また、この時期は、笠間稲荷神社の大藤・八重の藤や鳳台院の石楠花<sup>しゃくなげ</sup>も見頃となり、市内は美しい花々で溢れています。

ご家族・ご友人とともに、爽快な青空の下、美しいつつじを愛でながら、笠間市内を散策してみてはいかがでしょうか。



◆場所：茨城県笠間市笠間616-7

アクセス：【電車】JR笠間駅下車バス5分、徒歩25分

【車】北関東自動車道友部ICより約7km

北関東自動車道笠間西ICより約11km

笠間つつじ公園周辺駐車場(無料)

筑波総研株式会社 研究員 富山かなえ